

# 専門研究員の気ままなコラム

## まちづくり まちづくりの「？」

～「あなたの“まち”は何色ですか？」～



▲全体的に薄い緑（第一種低層住居専用地域が広がっています）



杉崎和久 専門研究員 (まちづくり担当)

「まちづくり」と聞いて、聞いたことありますか？

用途地域とは、住宅や工場などが混在しないように都市計画として決められています。練馬区内はこの場所も用途地域が決まっています。用途地域には12種類あります。この用途地域によって建てることのできる建物の用途や形などが決まります。

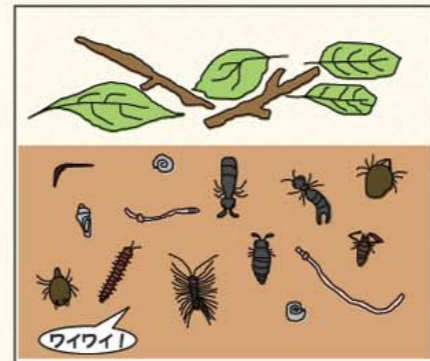
みなさんのまちの用途地域は「都市計画図」という地図を見ることが確認することができます。これは区役所に購入できます。区は区役所に購入できます。区は区役所に購入できます。

HPでも見ることが出来ます。その地図には、用途地域別に色が塗られています。たとえば、薄い緑色は「第一種低層住居専用地域」、濃い赤は「商業地域」となります。同じ用途地域であれば、全国どこでも同じ色です。みなさんの故郷やお気に入りのまちの地図を見てください。赤系が多いところは商業都市、青系が多いところは工業都市ともいえます。ちなみに、練馬区は緑系の色が多いということも住宅都市をめざしていることがわかります。

一点だけ、気をつけなければならぬことがあります。用途地域が示しているのは「将来の姿であり、いまのまちの様子と一致するとは限りません（「ポテンシャル」）とみなさんのまちについても確認をしてみてくださいいかがでしょうか。

まちづくりセンターで、区民のみなさんのみどりづくり、まちづくりのお手伝いをしています。ご質問等がありましたら、ぜひお寄せください。

## みどり



岩崎哲也 専門研究員 (みどり担当)

## 土のながの生命

～みどりを支える命たち～

恩師の友達に土壌生物の先生がいます。お会いしたことはなく、どんな方も存じません。でも学生生活のころはそんな小さな緑にさえ感じる部分があったりして、土の中に興味を持ちました。みどりと土は、土の中まで考えてみる必要もないと思われがちですが、土が考え出すと興味深く、分りやすく、そして大切なもの、土壌の物理・化学性はもちろん面白いですが、考えるためのモノサシとして土壌生物は最適です。

夏休みも近いことだし、土の中を見てみるのはいかがでしょう？

参考図書：青木淳一「ほかに600種の土中の生き物観察と飼育のしかた 築地書館」

### 特集 ネリマの夏を涼しくしよう大作戦！！

# 暮らしのみどりつながれ～！！

～練馬区内にもみどりと暮らしをたぐさん～

## 住まいの緑と涼しさの問題



太陽が温めたものの熱が伝わって熱さを感じます。涼しさは周りの環境が影響していたんだね。緑豊かな涼しい住まいが増えれば、まち全体が涼しくなるはず！

普通のカーテンは、太陽が当たると熱さを吸収。南側の緑のカーテンは太陽が当たると、水分の蒸散作用で涼しい風が流れ込むのです。

南側の木は周りからの熱を入れない役割

北側に高い木があると・・・天然のクーラーに！太陽が当たって水分が蒸散します。温まった空気が上昇すると同時に、涼しい風が下に降りてくるのです！

みんな涼しくなろう！！

練馬区にはみどりがたくさん。でもこのみどりがつながるともっと涼しい夏が手に入りそうです。家の暮らしやすさは、まちの暮らしやすさ。みどりと暮らしをちよつとのぞいてみましょう～

## 小学生もみどりと仲良し

### 「みどりのクーラー」子どもの頃から体で感じる

～「みどりのカーテン」の意義（学校編）～

学校での緑化は屋上緑化、校庭芝生、ピオトープなどが各地で進められています。その中の一つ「みどりのカーテン」は、子ども達が自分の手で作ってみどりと関わりながら実感できることに意義があります。もちろん環境や理科の教材としての意味もありますが、小さいうちに触れ、体感することで、大人になっても「みどりで涼しくできるんだ、涼しくしよう」という考えにたどり着けると思うのです。

普段の生活にみどりを育てる価値を見出す…それが子ども達の環境行動につながり、その想いが一軒一軒の家に伝わり、日常生活とみどりが隣合っているまちになっていくといいですね！



富士見台小学校の石川直樹先生にお話を伺いました！「自宅のある環境共生マンションで始めたのがきっかけ。暮らしやすさを実感。その価値を子どもに伝えたい」



富士見台小学校でもみどりのカーテンをはじめました！

子ども達の反応は？！

### 「みどりのカーテン」を学校で始めて

子ども達が家でもやりはじめました。小学校での「家庭でもやりませんか？」の呼びかけに2、30軒参加したそう。みどりのカーテンのそばにきて「わぁ～涼しい！」「大きくなれよ！」など子ども達の反応も新鮮です。「自分達の行動がまちいっしょにこんな大きなことにつながっていくんだ」という感動が大きいようです。

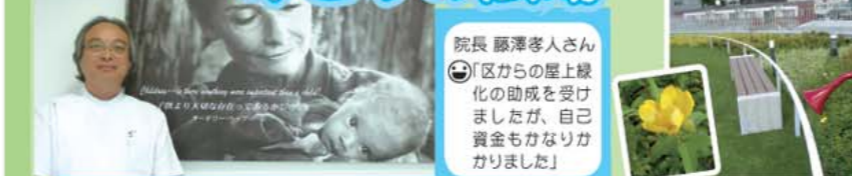
### 石川先生のミニ講座

学校のみどりのカーテンは断然「ヘチマ」がいいです。葉が大きいし、理科の教材にもなります。ニガウリやアサガオも育てやすいです。自動灌水装置がついているプランターはやっぱり便利で、ツルは4階まで達します。でも立派なものを望んでいるのではなく、子ども達が肌で感じるのが大事で、家に帰ってやりたいなと感じてほしいです。それが一番です！

### 「みどりのカーテン」、こんなふうに始めています！

- ①まずは…「涼しいところをみつけてごらん！」（子ども達は涼しいところをすずんちゃんと呼んでいます）→畑と畑の間に流れる風の当たるところ、→タイヤ山の土の中など…
- ②それから…「教室も涼しくできないかな？」→すだれ大作戦、風の道大作戦、みどりのカーテン大作戦 →どうして涼しいか…そこが実験がはじまります

## B こどもクリニックにみどりの広場



院長 藤澤孝人さん「区からの屋上緑化の助成を受けましたが、自己資金もかなりかかりました」

「子どもが遊んでいる屋上、匠所から見える」との情報を得て、藤澤ことモタリニックを伺いました。

自然を通して生命の大切さを伝えたい

「子ども達がみどりに触れる機会が少なくなっていることに責任を感じている」と話すのは院長の藤澤孝人さん。「生きるものを大切に…」というメッセージを込めて屋上緑化のプランができました。

気持ちのいい屋上で・・・

屋上には、ヤブラン、オタフクナンテン、ファイファイアローレア等、カラーリーフを織りこみ、四季ととりどりに見えるような植栽が施されています。小さな子どもでも遊べる遊具やベンチが置かれてあり、なんとも気持ちのよい空間です。お母さん達も癒されているよう。

新しいコミュニティ空間？！

この屋上ができて、室内の温度が一定で、鳥のさえずりも聞こえるようになったといえます。屋上で隣の家の人と挨拶なんてこともあるそうです。「小さなお庭でも、まわりのみどりが広がっていくといいですね。」と藤澤院長。区役所の展望レストランからみる景色に緑が増えていくかもしれませんね。



### 練馬区では家屋の屋上緑化に助成しています！

区ではみどり豊かで潤いあるまちなみを形成するために「練馬区屋上緑化助成制度」を実施しています。

「練馬区屋上緑化助成制度」助成対象となる屋上緑化は…建築物で人の出入りおよび利用可能な屋上または一部に緑化区画を設けて樹木等を植栽したものを。

助成金額 最高40万円 2万円/㎡（工事費、委託料など）助成金の交付要件等があります。詳しくは下記までお問合せください。

練馬区公園緑地課 緑化推進係 ☎3993-1111 内線8364

## 車庫の上にブルーベリーが実る家

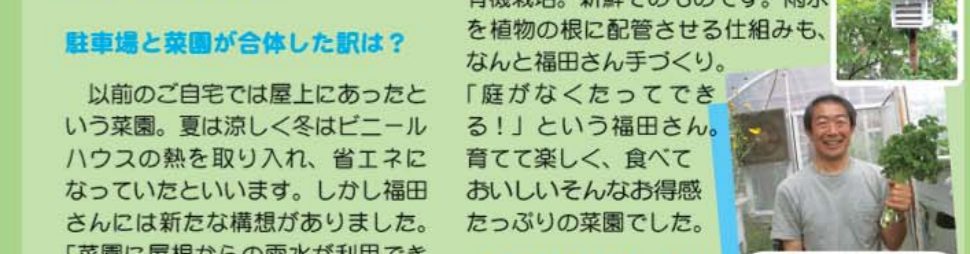
車庫の上にビニールハウス？！通歩く人の目も楽しませてくれる空の中庭。中村にある福田俊さんのお宅を伺いました。

駐車場と菜園が合体した訳は？

以前のご自宅では屋上にあったという菜園。夏は涼しく冬はビニールハウスの熱を取り入れ、省エネになっていたといえます。しかし福田さんには新たな構想がありました。「菜園に屋根からの雨水が利用できたら…」そこで、以前は借りていた駐車場をやめて自宅に取り込み、雨水利用を組み合わせた「車庫上菜園」ができました。駐車場代も節約でき、まさに一石二鳥です！

菜園には？

菜園には、日本では個人で初めて登録出願中という新品種「フクベリー」を中心とした、いろいろなブルーベリーが実っています。



福田 俊さん ホームページはこちら！ http://www.osk.3web.ne.jp/~f104/index.html

福田さんのブルーベリーは全国から問合せがあり、埼玉県日高市では道路の植樹帯にブルーベリーを植えてまちづくりに貢献して欲しいとの声も届いています。「このように普及していくのが楽しみの一つですね」と語る福田さん。こだわりのブルーベリーで豊かな地域づくりへと夢は大きく膨らんでいきそうです。

## INFORMATION

### 商店街の空き店舗に出店してみませんか？

練馬区では、区内の商店街にある空き店舗で商業活動を行う事業者を募集します！

- 対象 ●3ヶ月以上の入居者のいない店舗への出店者事務所としての使用は不可。  
※入居には空き店舗のある商店会への入会が必要です。（詳しくはお問合せ下さい）
- 募集数 ●3事業者以内
- 補助の内容 ●店舗改修費、賃借料、経営指導員の派遣
- 申込方法 ●商工観光課（区役所本庁舎9階）で配布する申込書により、7月17日（火）までにお申込みください。  
※区のホームページから、申込書のダウンロードが可能です。

問合せ 練馬区商工観光課 商工係 ☎3993-1111 内線

### 建物サインづくりマニュアルを

区民の方々とともに作成しました！

このマニュアルは、様々な立場の方が建物を安全かつ、快適に利用することができるように、必要な情報を分かりやすく提供する（手引書）です。新築に限らず既存の建物についても活用していただけます。

建物案内表示を見直す絶好の機会と捉えていただき積極的にご利用下さい。

### 下記の窓口で配布しています！

- 配布窓口 ●建築課福祉のまちづくり主査（本庁舎15階）
- 地域福祉課やさしいまち推進主査（西庁舎3階）

問合せ 練馬区建築課福祉のまちづくり主査 ☎3993-1111 内線 地域福祉課やさしいまち推進主査ホームページにも掲載しています。 http://www.city.nerima.tokyo.jp/fukushikanri/

\*区は、誰もがずっと住みたいと思えるやさしいまちづくりの実現に向けて、平成18年3月に「練馬区福祉のまちづくり総合計画」を策定しました。この計画では様々な課題を12の基本方針としてまとめ、課題解決に向けた行動計画を展開しています。

## 今、行ってみたい!! 「練馬区の素敵な風景100選」の中から夏頃に見られる風景をご紹介します!

### 素敵な風景 ③

問合せ 練馬区商工観光課 観光係 ☎3993-1111 内線



大泉のキャベツ畑 (東大泉7-34) 青々と広がるキャベツ畑。練馬区は都内第1位の生産量です。



初夏の秋の陽公園 (光が丘2丁目) 近くの小学生達が植えた種穂が美しく緑色に輝いています。



立野公園 緑の映える池 (立野町32-1) 暖かい季節になると、子供達のザリガニ取りで賑やかになります。



石神井公園の灯ろう流し (石神井町5丁目) 池に映る明かりが幻想的です。今年は8月1日に行われます。

## “ねりコレ”大募集!

募集期間は、7月1日(日)～31日(火)

区内で販売されている、練馬区の地名、歴史、伝説、風物などにちなんだアイデアあふれる商品を募集します。今回推薦された商品は、昨年までに決定された81品と合わせ、練馬区の名物となるようにさまざまな機会に区内外へPRしていきます。

### 皆さまがお気に入りの商品をぜひご推薦ください。

商品の推薦は、①商品名②推薦理由③販売店名④販売店の所在地 ⑤販売店の電話番号⑥推薦者の住まい(区内・区外の別)を、7月31日(火)までに、ハガキ・ファクス・電子メールで下記までお寄せください。

問合せ・申込先 練馬区観光協会事務局(商工観光課内 区役所本庁舎9階)

〒176-8501 練馬区豊玉北6-1-2 ☎3993-1111 内線

Fax: 5984-1211 電子メール: kanko@city.nerima.tokyo.jp

区ホームページ: http://www.city.nerima.tokyo.jp/kanko/

- 募集する商品の対象 次の条件1・2を満たす商品です。和菓子・洋菓子・漬物・酒などの食品や、小物・衣類などの日用品、飲食店のメニューなど、練馬区をイメージできる商品であれば種類は問いません。
- 条件1 練馬区内で新品で販売されている商品。
- 条件2 どのような点がちなんだのかを説明できる、次の(1)～(4)にあてはまる商品。

- (1)練馬区の今昔の地名にちなんだ商品
- (2)練馬区の歴史や伝説にちなんだ商品
- (3)練馬区の風物にちなんだ商品
- (4)練馬区ゆかりの著名人にちなんだ商品